

# ホタルだより

第27号 令和5年11月22日  
『富海をホタルの里にする会』  
事務局 富海公民館  
TEL 34-0001

平成9年7月に『富海をホタルの里にする会』が発足して、今年で27年目を迎えました。平成14年からは会員の手によって地元のホタルを繁殖させ放流する活動を始め、現在では毎年富海地区内の新川・鮎見川にたくさんのホタルが幻想的な光を放ちながら飛び交い、私たちの目を楽しませてくれるようになりました。

今年は5月20日（土）に「ホタル観賞会」を行い多くの方々に来ていただきました。また、5月25日（木）に新川で、繁殖のためホタルの成虫を雌雄合わせて68匹捕獲しました。6月末までに孵化した幼虫の数は12,000匹を超えました。

## 5月20日(土)ホタル観賞会

受付中



ホタルが葉に！



まだかなあ～



多くの地域住民の方が「ホタル鑑賞会」に足を運んでくださいました。今年は例年以上にホタルの乱舞が観られ、満足されたと思います。

## 5月25日(木)ホタルの捕獲そして産卵！



これが産卵箱

これは雄！



これが卵！



ここに産卵、卵のベッド！



ホタルは産卵後、死んでしまいますが、脈々と命は受け継がれます。卵を孵化させ、放流できるまで大きく成長させることが難しく、大変です。

幼虫を富海公民館敷地内のホタル小屋で約4か月飼育した後、富海小学校3・4年生の皆さんと共に、10月26日（木）に脇地区の新川に放流しました。この間、8月21日（月）と9月30日（土）2回「ホタルの楽校」も開催しました。このホタルたちはこれから川の中で冬を越し、来年4月末から5月にかけて富海の夜を彩ってくれることを願っています。

### 8月21日(月)・9月30日(土)ホタルの楽校開催



真剣に聴いています！



幼虫を仕分けています！



虫眼鏡で観察！



雄と雌の違いわかるかな？



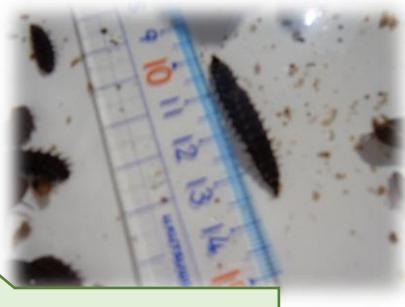
今度は顕微鏡だ！

「ホタルの楽校」でホタルについて、しっかりと学びました。大人も子供も意外な真実を知ることができました。顕微鏡での幼虫観察は、初めてで、おもしろかったよ。

### 10月26日(木)ホタルの幼虫の放流！



こんなに大きくなりました！



富海小3・4年生



幼虫を放流！



富海小3・4年生の児童29人でホタルの幼虫を放流しました。「大きくなってね」「元気でね」と言いながら子どもたちは丁寧に放流していました。